

平成二十九年十二月十五日

小学校教育の充実・改善に関する要望書

全国連合小学校長会長 種村明頼

様

社会が激しく変化する時代にあつて、全国二万の小学校校長は、地域社会と一体となり、我が国の未来を担う子どもたちの教育に全力を注いでいます。将来の有益な人材の育成なくして我が国の持続的な発展はなく、「未来への飛躍を支える人材の養成」に向け、国家が積極的に対応し、国民全体で取り組む必要があります。

小学校教育においても、進行する教育改革への対応、いじめ・不登校問題をはじめとする児童の健全育成への取組など、教育課題が山積しています。本年三月末には二〇三〇年を見据えた新学習指導要領が告示され、外国語の教科化や外国語活動の導入による指導時間数の増加、主体的・対話的で深い学びを視点とする授業改善など、これまで以上に教員の研鑽が求められています。また、長年にわたる教員の長時間勤務が課題となっており、教育再生実行会議や中央教育審議会でも教員の働き方改革への取組を求めています。このような状況を改善するため、文部科学省は先の概算要求で教員の定数改善を要求しているところです。

しかし、この要求に対し、財務省は十月末の財政制度等審議会に、児童数減に伴う教員の自然減や既に規定以上の時数の授業を行っている現状から改善の必要はない、という現場認識と大きくかけ離れた机上の空論ともいえる資料を提出しています。子どもと向き合う時間を確保し、小学校教育の充実・改善を進めていくためには、教員定数の改善や専門性のあるスタッフ等の導入によるチーム学校の実現が不可欠です。

今日の我が国の行財政状況を踏まえつつも、子どもたちの将来と我が国の未来のために「教育立国」にふさわしい小学校教育を実現する人的・物的措置の一層の充実と教育諸条件の整備に向けて、左記の九項目について要望いたします。格段のご配慮をお願いいたします。

記

- 一 教員の過度な長時間勤務を改善し、子どもと向き合う時間を確保するための教員の定数改善や英語科を担当する専科教員、専門性のあるスタッフ等の人的措置、諸条件の整備
- 一 我が国の義務教育の質を高めるための公財政教育支出の充実及び、義務教育費国庫負担制度による国庫負担率二分の一の復元
- 一 東日本大震災をはじめとする震災復興に関わる人的配置の充実及び施設・設備・教材等の迅速で継続的な整備
- 一 学習指導要領が円滑に実施できるようにするための施設・設備・教材等の整備・拡充
- 一 学校教育への信頼を一層高めるための教職員の資質向上を図る施策の充実
- 一 豊かな心や健やかな体の育成に向けた教育を充実させるための施策の充実
- 一 学校、家庭、地域が一体となって教育を推進するための施策の充実
- 一 教育の機会均等を保障するためのへき地・小規模校の教育を充実させる施策の推進
- 一 全国の教員が安心して教育に専念するための教員の処遇の維持・改善